

**記入例3：国内居住要件の例外に該当**  
 ～既に扶養認定されている配偶者が留学等のため、国内居住要件の例外に該当することになった場合～

様式コード  
4 3 0 0

国民年金 第3号被保険者関係届



令和 年 月 日提出

<b>提出者情報</b>	事業所所在地	届出記入の個人番号(基礎年金番号)に誤りがないことを確認しました。	日本年金機構
	事業所名称	一般組合員：記入しない 短期組合員：適用事業所 県立学校等→県立学校等 義務制学校→教育事務所 ※共済組合から各教育事務所に依頼します。	
	事業主氏名		
	電話番号		
事業主等受付年月日	令和 年 月 日	社会保険労務士記載欄 氏名等	

<b>A.</b>	(第2号被保険者)	① 氏名	(フリガナ) <b>ネンキン タロウ</b> <b>年金 太郎</b>	② 生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 ○ ○ 1 2 0 1 性別 1. 男性 2. 女性
		④ 基礎年金番号 [又は個人番号]	記入不要		
		⑤ 住所	個人番号を記入した場合は、住所記載は不要です。 〒 <b>874 - 0000</b> <b>大分</b> 都道 <b>別府市別府1-1-1</b> 組合員本人を記入		

届出内容に応じて、該当・非該当(変更)のいずれかを○で囲み、記入してください。

<b>B.</b>	(第3号被保険者欄)	① 氏名	この届書記載の 令和 <b>00</b> 年 <b>00</b> 月 <b>00</b> 日 日本年金機構理事長あて (フリガナ) <b>ネンキン ハナコ</b> (氏名) <b>年金 花子</b> ※届書の提出は配偶者(第2号被保険者)に委任します <input checked="" type="checkbox"/>	② 生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 ○ ○ 0 1 2 5 性別 1. 夫(未届) 2. 妻(未届)	
		④ 基礎年金番号 [又は個人番号]	記入不要			
		⑦ 住所	〒 <b>000 - 0000</b> <b>大分県大分市0000-X-X</b> <b>共済 一郎 様方</b> ※同居の場合も住民票の住所を記入してください。 ※海外居住者は国内協力者住所を記入してください。なお、協力者が親族の場合は協力者住所等)を方書も含めて記入してください。			
		⑨ 第3号被保険者になった日	7. 平成 9. 令和	⑩ 理由	1. 配偶者の就職 2. 婚姻 3. 離職 ⑭ 備考 海外住所: ○○○○ 国内協力者: <b>共済 一郎(父)</b>	
⑪ 配偶者の加入制度	31. 厚生年金保険・健康保険 32. 国家公務員共済組合 36. 地方公務員等共済組合 37. 日本私立学校振興・共済		⑬ 理由	1. 死亡 2. 離婚 ⑮ 海外特例要件該当 海外特例要件に該当した日 9. 令和 年 月 日 ⑯ 海外特例要件非該当 海外特例要件に非該当となった日 9. 令和 年 月 日		
⑫ 第3号被保険者でなくなった日	7. 平成 9. 令和	⑬ 理由	1. 死亡 2. 離婚 ⑰ 国内転入(令和 年 月 日) 2. その他( )			

健康保険証の発行元に確認を受けてください。※届書記載の配偶者が協会けんぽ加入者の場合は、確認不要です。

<b>医療保険者記入欄</b>	組合(保険者)番号	
	上記のとおり第3号被保険者関係届の届出がありましたので提出します。	
	届出記載の第3号被保険者は、健康保険組合又は共済組合に加入している者の被扶養者であることを確認する。	
	認定年月日 令和 年 月 日 (「⑨第3号被保険者になった日」と同じ場合は、記載の必要はありません)	
	所在地	〒 -
	名称	
代表者等氏名		
電話	( )	